

# SUGOI FileSyncを使用する

## SUGOI FileSyncの概要

- 2台のパソコン間で指定したフォルダの内容をワンタッチでコピーできます。
- コピーする方向を自由に選択できます。
- 複数のコピー設定を保存できます。
- 自動的にコピーすることができます。

## SUGOI FileSyncの操作

ローカル= 操作しているパソコン  
リモート= もう一方のパソコン

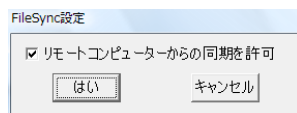
### 1 SUGOI EasyCopyを起動する

スゴイケーブルを両方のパソコンに接続してSUGOI EasyCopyを起動し、リモートホストが認識されていることを確認します。

❗ ローカルホストしか表示されない場合はマニュアルの「困ったときは」を参照。

### 2 同期を許可する

両方のパソコンのメニューから、「同期化」-「FileSync」-「設定」を選び、それぞれに「リモートコンピューターからの同期を許可」にチェックを付けます。



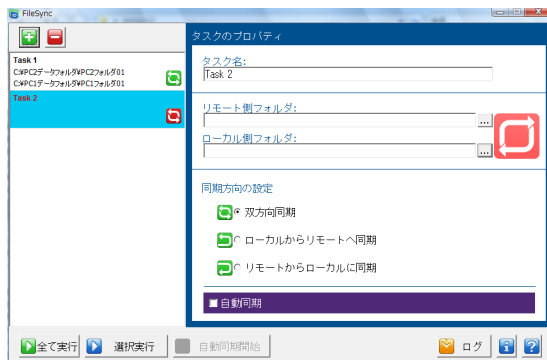
### 3 FileSyncを開始する

ローカル側のパソコンのメニューから「同期化」-「FileSync」-「開始」を選ぶと、FileSyncが起動します。

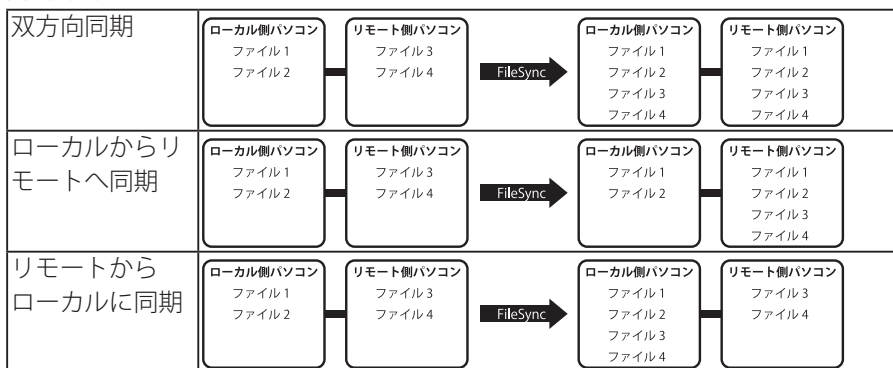
### 4 同期タスクを登録する

最大100まで登録できます。

- ① + をクリックしてタスクを追加します。
- ② 同期させるフォルダを、ローカル、リモートの両方で指定します。



③ 同期方向を選択します。



④ 自動実行を設定します。

自動実行を有効にすると、ファイルが新規に作成されたりファイルが変更されると、自動的にコピーされます。

※自動実行を有効にすると対象フォルダを常に監視しますので、大量の自動実行のタスクを設定するとパソコンの速度が低下する恐れがあります。

※自動実行は双方向では使用できません。

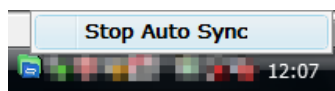
## 5 同期を実行する

「全て実行」、「選択実行」または「自動同期開始」のいずれかをクリックして実行します。

全て実行	登録されているタスクを全て実行します。(自動同期タスクを除く)
選択実行	クリックして色を反転させたタスクを実行します。
自動同期開始	自動実行を有効にしたタスクが実行(同期待機状態)されます。

自動同期を開始した場合はタスクバーにアイコンが表示されます。

アイコンをクリックすると自動同期を停止することができます。



## ログを表示する

タスク登録画面で「ログ」をクリックすると同期のログが表示されます。

